

姉妹都市のオレゴン市へ 行ってきました！

～中学生のホームステイレポート～

2018年 中学生オレゴン市派遣事業

8月11日(土)～18日(土) 8日間

立科中学校2年生2名、3年生6名、引率者2名

●問合せ先

教育委員会 社会教育課 電話 88-8416



姉妹都市 オレゴン市での ホームステイに参加して

今井 菜々子

私は8月11日から7日間、立科町と姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州のオレゴン市へホームステイに行ってきました。このホームステイは、私にとって初めての海外であり、英会話力の向上と海外の文化を学べる大きなチャンスと考え、また、コミュニケーション能力の向上と国際的な視野をもっと広めたいという目標をもって臨みました。

出発日の朝は、大きな希望と期待、そして多少の不安を抱きながら初めての飛行機に搭乗しました。少し緊張しながら9時間ほどで無事ポートランド空港に到着すると、ホストファミリーに温かく迎えていただきました。私のホストファミリーのレックリング家は、お父さん、お母さん、9歳の息子さんレオ君の3人家族でした。

自己紹介をしレックリング家に到着すると、まずスーパーに連れて行って頂きました。日本のスーパーとは大きく違い、そのスケールの大きさには驚かされました。買い物をして家に帰り食事の支度を一緒にしました。学校の事やお互いの家族の事などをお料理しながら楽しく会話

することができました。3日目はレックリング家のお母さんの大規模な農場にみんなが集まり、バーベキューポットラックパーティーが催されました。ホストファミリーの皆さんが持ち寄ってくれたお料理はどれも大変美味しく、また当地の食文化も学ぶことができました。食後に私たちは日本の文化を英語で紹介しました。私はあやとりを紹介しました。英語で説明する事はすごく難しく大変でしたが、実技を見てもらいながら説明したことで、参加してくれた皆さんが東京タワーや富士山などが出来るようになりとても喜んでくれたのが大変嬉しく感じました。そしていよいよ5日目は、とても楽しみにしていたポートランドの海岸（アメリカ西海岸）へ3家族で行きました。西海岸の海はこれまでに日本で見たことのないほど広くて、美しくて圧倒されてしまいました。4日目に行ったシルバーフォールズ州立公園のマルトノマ滝でも、オレゴンの自然の美しさとその迫力を目の当たりにでき、私にとっても有意義な経験でした。

あつという間に7日間が過ぎてしまい、ホストファミリーとお別れる時はとても寂しい気持ちになりましたが、英語力をもっと向上させ、もう一度訪問したいという目標を持つことができました。私は今回のホームステイを通して多くの事

を学びました。特に言葉の壁はとても厚いと思っていたのですが、身振り、手振りや表情などを工夫することによって相手の心を考えながら意思の疎通を図れば結構難しくないという事が分かりました。そして、今回このような貴重な体験をさせてくださったすべての方に感謝し、この派遣事業で感じ、学んだ事をこれからの生活に活かしながら、将来の夢へ繋げていきたいと思えます。皆さん本当にありがとうございました。

オレゴンでの生活を 振り返って

今井 美緒

8月11日から一週間、私は姉妹都市のオレゴン市のホームステイを体験してきました。海外だけでなく、飛行機に乗るのも初めてだった私は、ちゃんとアメリカの生活に馴染めるだろうかと出発前日まで不安でいっぱいでした。でも、オレゴンに着くと、その素晴らしさと、ホストファミリーと過ごした時間の大切さに気付くことが出来ました。思い出は沢山ありますが、特に印象に残っていることを4つ書きます。

1つ目はホストファミリーとの生活です。私は一週間、レックリング家にお世話になりました。旦那さんのフレッドさ